

## 1. 目的

- (1) 公益財団法人日本バレーボール協会（以下 JVA）が主催する国内競技大会に参加するチームのユニフォームや役員の服装についてその詳細を定めることを目的とする。
- (2) Vリーグ参加チームのユニフォームについては別に定める。また JVA と他の団体が共催する大会で別に定められた規定がある場合には、その規定に従う。

## 2. ユニフォーム

## (1) ユニフォーム

- ① ユニフォームとは、ジャージ（シャツ）、ショーツを指す。6人制においてはソックスもユニフォームに含まれる。
- ② ユニフォームには配色やデザインが統一されていなければならない。（リベロプレーヤーを除く）
- ③ チームは、カラーの異なった2種類のユニフォーム（ジャージ（シャツ）・ショーツ）を用意することが望ましい。
- ④ ユニフォームのメインカラー（主たる色）は、概ね2/3以上を占めていることとする。
- ⑤ リベロプレーヤーはチームの他の競技者とははっきりと区別できる対照的な色のユニフォーム（少なくともジャージ（シャツ）だけは）を着用しなければならない。（明瞭に区別できる色・デザインであること。）

## (2) ジャージ（シャツ）・ショーツ

- ① ジャージ（シャツ）およびショーツは色、デザインが統一されていること。
- ② ジャージ（シャツ）は半袖、長袖、ノースリーブが混在していてもよい。

## (3) ソックス

- ① 色および長さが統一していること。
- ② （空欄）

## 3. 競技者番号

- (1) ユニフォーム（ジャージ（シャツ））には、選手番号がユニフォームとはっきりと区別できる対照的な色で、明確に表示されていなければならない。
- (2) 選手番号は6人制においては1～20番、9人制においては1～18番までとする。ただし、やむを得ない場合は1～99番まで認める。
- (3) 競技者番号のサイズは、次の通りとする。

6・9人制とも	高校生以上		小・中学生	
	高さ	字幅	高さ	字幅
①シャツ胸部・中央	15 c m以上	2 c m以上	10 c m以上	2 c m以上
②シャツ背部・中央	20 c m以上		15 c m以上	

- (4) ショーツ前面下に、高さ4～6 c m、字幅1 c m以上の選手番号を付けてもよいが、全員がそろっていないなければならない。

#### 4. チームキャプテン

- (1) チームキャプテンは、胸のナンバーの下に、長さ8cm、幅2cmのマークを、ジャージ（シャツ）と異なった色で付けていなければならない。

#### 5. チームネーム

- (1) ジャージ（シャツ）の胸部もしくは背部に、JVA—MRS に届け出たチームネームまたはそれを特定できる略称のいずれかを付けなければならない。サイズは規定しない。また、チームのシンボルマーク（社章・校章・略号）も付けてもよい。
- (2) ジャージ（シャツ）の袖に（袖がない場合には背面襟下に）所属する都道府県名を付けてもよい。なお、都道府県名の大きさは、チーム名より小さいこと。（高さが低いこと）

#### 6. 選手名

- (1) ジャージ（シャツ）背部の上部中央に、着用する選手の選手名または通称を表示してもよい。（選手名の表示を認めていない種別を除く）
  - ① 選手名を表示する場合、出場する選手全員が表示すること。
  - ② 選手名のサイズは、高さ6～8cmとする。
  - ③ 文字は、アルファベット横書きにより表示するものとする。
  - ④ 表記は直線状または、肩の曲線に合わせたゆるやかな曲線状とする。

#### 7. マニュファクチャーロゴ

- (1) ユニフォームには、JVA が公認しているメーカーに限り、最大5×4cmまたは20cm<sup>2</sup>のマニュファクチャー・ロゴをジャージ（シャツ）・ショーツにそれぞれ一箇所だけ付けることが許される。（ソックスは、左右各々の、内側と外側に付けてもよい）

#### 8. スポンサー・ロゴ及びユニフォーム広告

- (1) ユニフォームにチームスポンサー名または商品名・商標・ロゴマーク及びユニフォーム広告を付けることができる。ただし、別途定める「ユニフォーム広告に関する規定」に従うこととする。
- (2) 試合会場（体育館等）の規定により、広告掲載料が発生した場合は、当該チームがその実費を支払うものとする。

#### 9. その他の表示

- (1) ユニフォームには、上記3～8以外表示は付けてはならない。

#### 10. トレーニングウェア

- (1) トレーニングウェアは全員が統一されていることが望ましい。
- (2) トレーニングウェアには、チームネーム、選手名、選手番号を付けることができる。
- (3) トレーニングウェアには、最大5×4cmまたは20cm<sup>2</sup>のマニュファクチャー・ロゴを付けることができる。
- (4) スポンサー広告については、上記8と同様な取り扱いとする。

### 1 1. アンダーウェア等について

- (1) アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。
- (2) 医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険ある場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
- (3) 明らかに色が違う腰に帯状にまくサポーター・コルセット類は、ユニフォームの下に着用しなければならない。

### 1 2. ベンチスタッフの服装

- (1) ベンチスタッフはジャケットを着用するか、チームで統一された服装でなければならない。
- (2) 部長や監督がジャケットを着用し、その他のチーム役員が統一された服装であれば許可される。
- (3) 統一された服装であっても、タンクトップのような形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツは許可されない。
- (4) ベンチスタッフの着用する服装には最大 $5 \times 4$  mまたは $20$  cm<sup>2</sup>のマニュファクチャー・ロゴを付けることができる。
- (5) スポンサー広告については、上記8と同等な扱いとする。